

# アクティブラーニング講座が始まりました

～聴いて学ぶ講義から、心を動かして学ぶ参加型の講義へ～

平成29年9月26日、県立八幡高等学校で、高校生世代に対する第1回目の児童虐待防止の講義が行われました。

まず最初に、実話をもとにしたオリジナルアニメで児童虐待に関するDVDを視聴した後、3～4人のグループを作り、「自分たちならどうするか」「なぜそうなったのか」などを話し合い、その後、グループごとに意見を発表、最後に講師が意見をまとめ、総評と追加のアドバイスなどを行いました。

講義を受けた生徒からは、「子育てをする親には周りに助けてあげる人が必要だと思った」「親になったとき、困ったら誰かに相談しようと思った」などの意見が出ました。

また、講義を受けた生徒に対するアンケートでは、約9割の生徒が「児童虐待について考えるいいきっかけになった」と回答しました。



DVDを視聴



グループに分かれ意見や感想を交換



その後



選んで組み合わせて上映できる

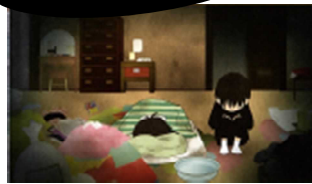
## ショートストーリーのご紹介(一部抜粋)



身体的虐待  
「僕には居場所がない」



ネグレクト  
「かまってくれない」



心理的虐待  
「もうひとつの顔」



性的虐待  
「誰にも言えない」



今後、この講義は県下の高校で順次実施していきます。

また、このプロジェクトで作成したDVDは、プロジェクト専用のホームページを立ち上げ、誰もが自由に視聴したり、ダウンロードできるようにする予定です。

滋賀県警察本部 少年課